

賀状をかく

一段とさむい

本格的 各が乗込

今朝は さむくて 体をふく 厚と 去来有い

年賀状のニとで 息子水ら子にり

だれに 賀状を出すか 午至りのをさるるう世

何んか 出さるのニとにあり

つきあひか 消すういくようだ

賀状を 出しても 厚意の 何ん人 中いる

かうて くれの 任帯は 賀状が ぎ だつた

何百通 今下 出あ人 三十名にうり

その中 元氣しこる

と言、て くるのは うれしい

同級生 だつた人 ぼ だつた人

報 さむしい 息う 厚 い午あひ

運動会の時 私ほ いつも じり だつた

あんなに 私より 早い

それ以外のニとだ

自分の べいす じ 印う たりてい

現在 あつた 何んの 何ん人

